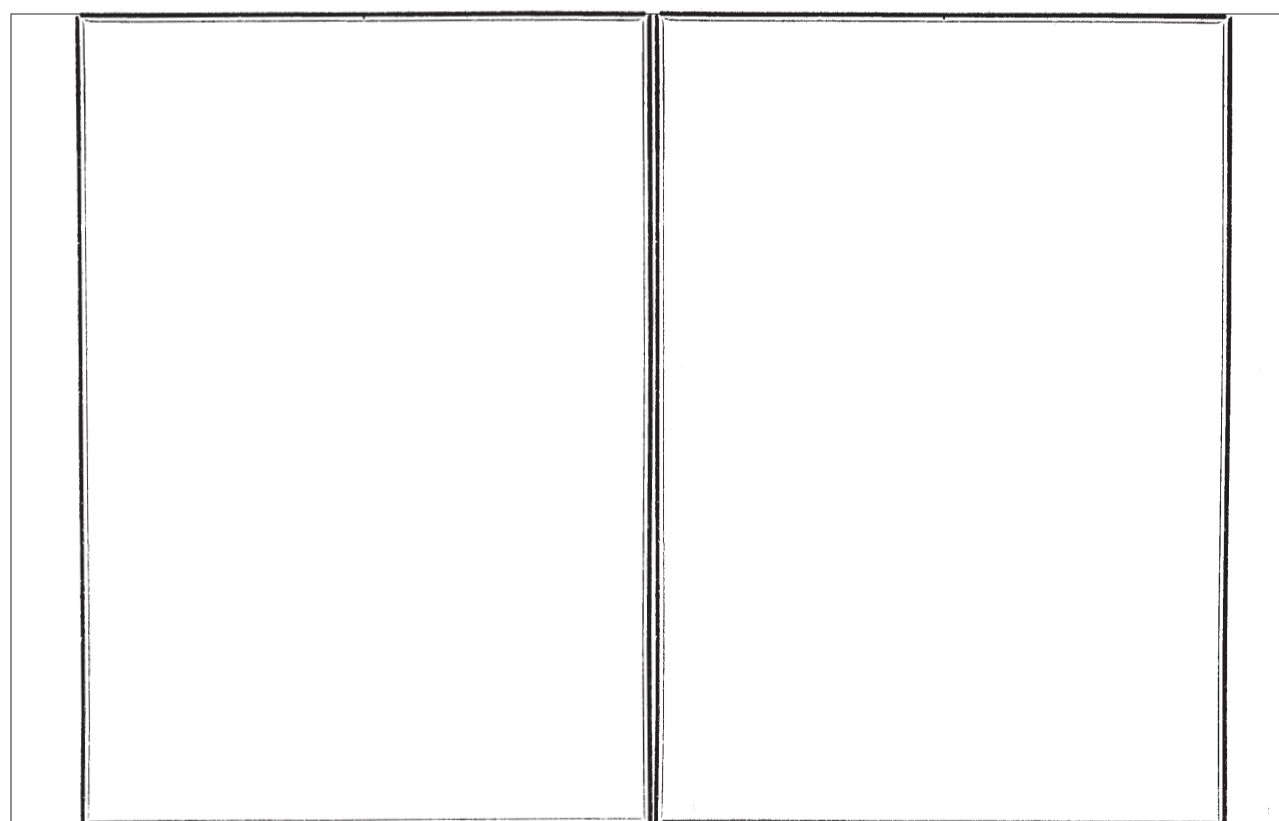
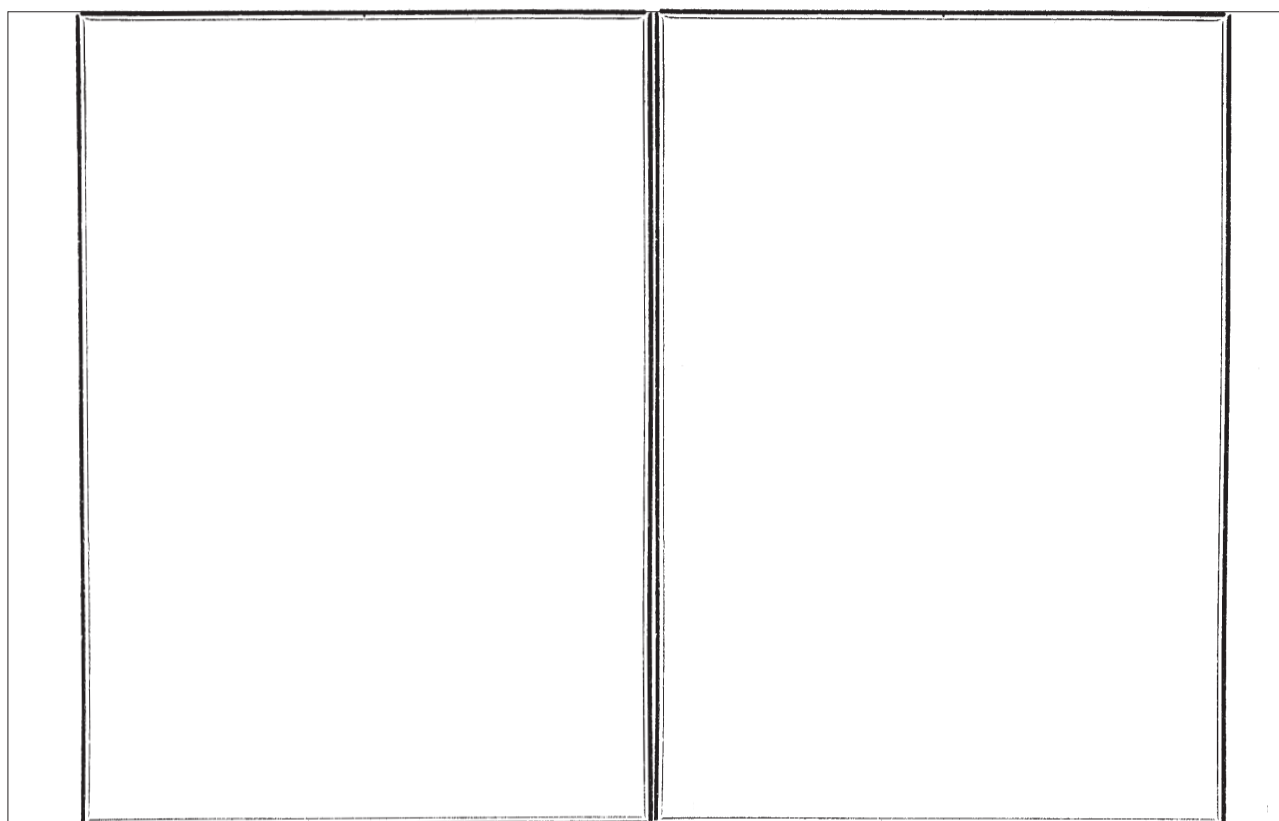


議事速記録第四十九號

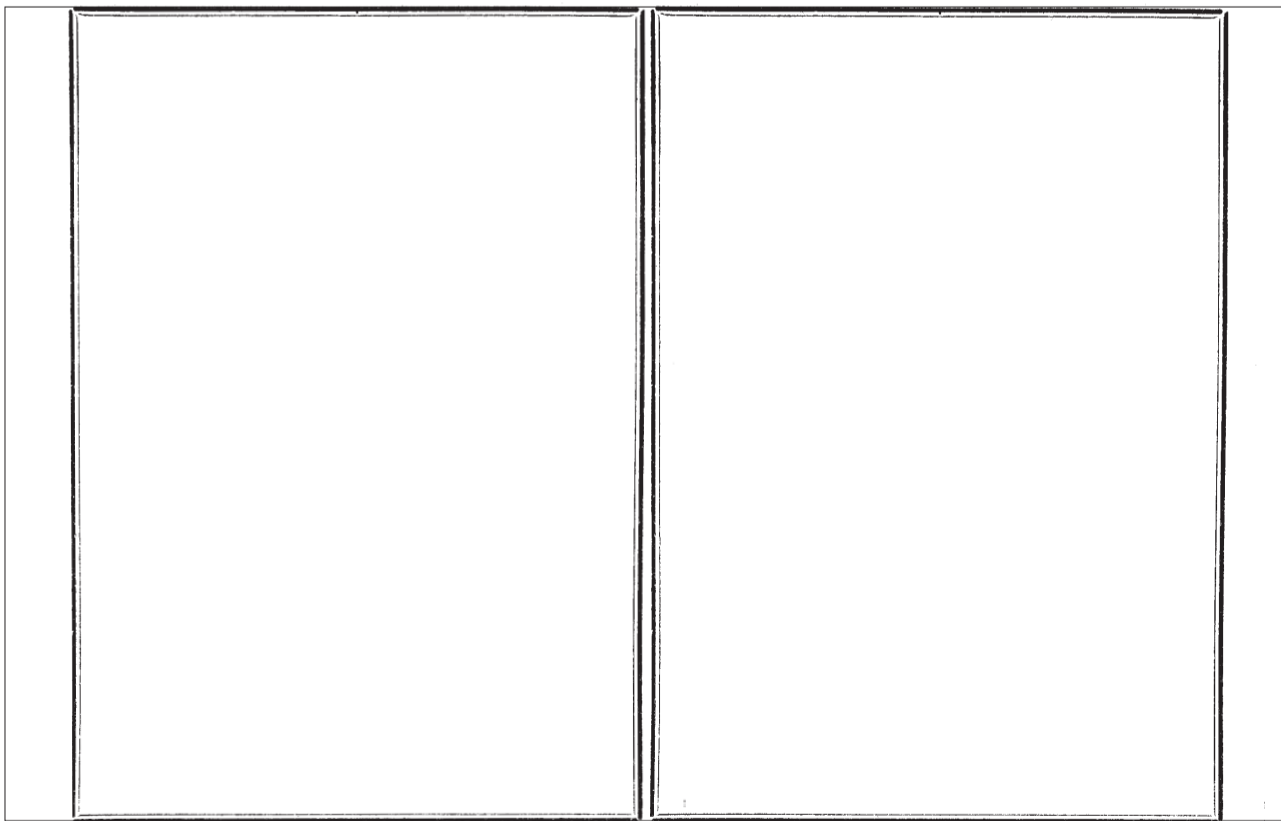
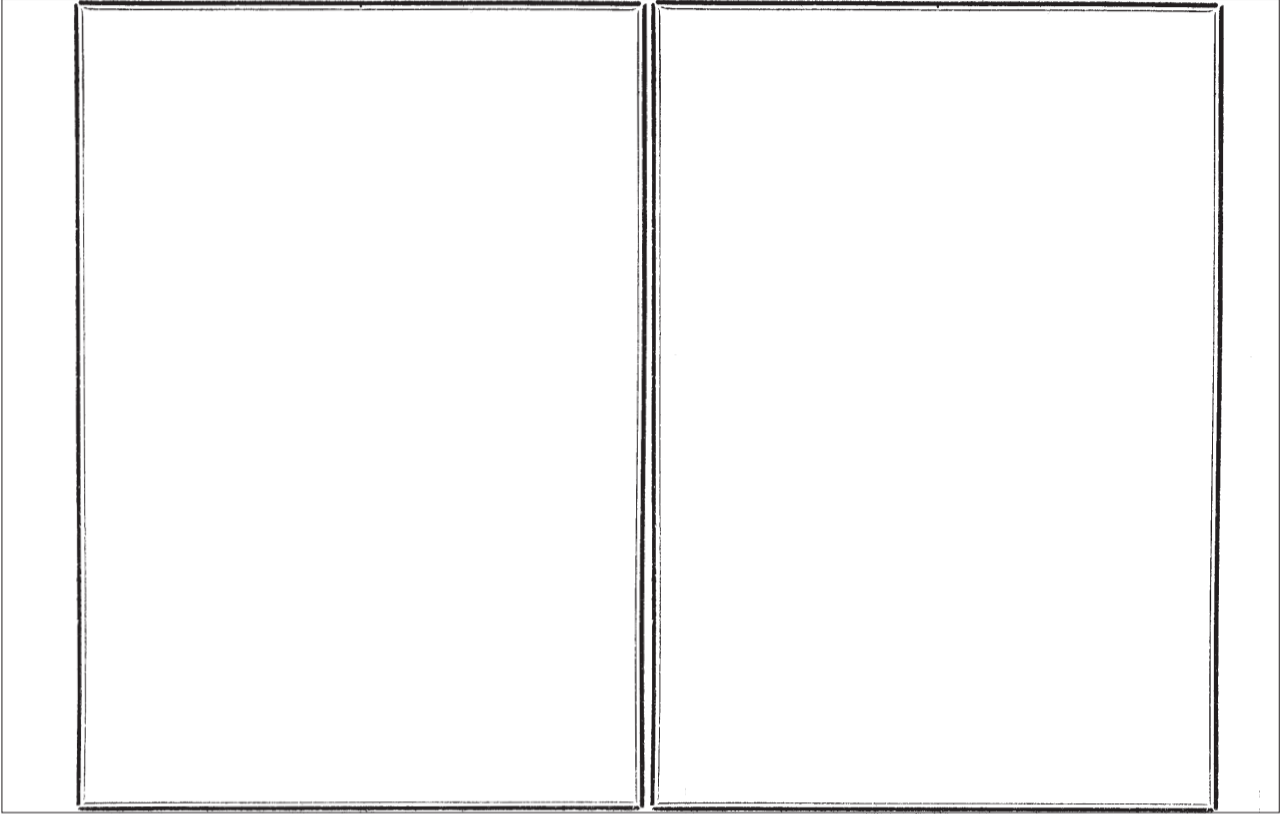
昭和八年第三十二次居留民會
臨時會議事速記録

天津居留民團



	<p style="text-align: center;">議 事 錄 目 次</p> <p>第一、行政委員選舉 三頁 第二、豫備行政委員選舉 四頁 第三、民團會計檢查委員選舉 六頁</p>
--	--

--	--



昭和八年第三十二次居留民會臨時會議事速記録

昭和八年十二月二日於公會堂

議事日程

- 第一、行政委員選舉
- 第二、豫備行政委員選舉
- 第三、民團會計検査委員選舉

(五十一名)

- 議長(上野 壽)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 上野 壽 | 鹽谷 信治 | 岡本久雄 | 植前 香 |
| 牧 尙一 | 松尾 豊實 | 金山作次郎 | 根木 鐵次 |
| 大野 榮 | 山上 逸 | 橋本 磯太 | 赤山 今朝治 |
| 眞藤 樂生 | 佐々木 清一 | 大田 万吉 | 澁木 幸平 |
| 山内 令三郎 | 廣田 寅太郎 | 佐々木 敏丸 | 千葉 初藏 |
| 黒川 重幸 | 木下 秀良 | 山尾 市二郎 | 平井 久一 |
| 高橋 眞美 | 大内 専 | 龜澤 省朝 | 渡邊 徳太 |
| 武内 進三 | 清水 一太郎 | 原田 萬造 | 山本 永規 |
| 鹿田 多三郎 | 張 翊朝 | 小澤 昇 | 黄 龍 洙 |
| 松本 京作 | 遠山 猛雄 | 岸田 菊郎 | 志村 正三 |

- (2)
- | | | | |
|------------|--------|--------|--------|
| 太田 岩吉 | 宮武 徳次郎 | 銀治 新一郎 | 田中 鑄太郎 |
| 郡 茂行 | 足立 傳一郎 | 菊地 新一 | 田村 俊次 |
| 吉田 房次郎 | 山田 榮治 | 最上 義幸 | 十 名 |
| ○議長(上野 壽君) | | | |
| ○午後八時三十分開會 | | | |
| ○議長(上野 壽君) | | | |
| ○議決(上野 壽君) | | | |

現在の民團行政委員の任期が満了に相成りますので新に行政委員の選挙の必要を生じまして、居留民團法施行細則第三十八條に據りまして、茲に居留民會臨時會を召集致すことになりました、皆さんには御多用の際にも拘らず御参集下さいまして、一挙動は一々租界の繁榮、居留民の福利に直接間接重大なる影響を及ぼすものであります、從て之を構成する各行政委員の任務の重要なは勿論でありますから、之が選挙に就きましては慎重考慮を要するものであります、殊に

(3)

今日日本は内外多事多端の重要時機に直面して居ります、國民たるものは、國の内外に在るを問はず、一致協力、此の難局を突破するの覚悟を定めなければならない秋であります、當地方に於きましては御承知の通り大休の情勢は一時よりは幾分安定し、日支の關係は漸く好轉の曙光を見る様になりましたが、一方國難問題の推移如何に依りましては相當の注意を要することであり、内外の事端、多事の域を未だ脱して居るものとは言ふを得ないのであります、斯の如き時局柄でありますので、各位に於かれては深く之等の點に御考慮を加えられ、公正なる立場に於いて最も適當と信する行政委員を選舉せられんことを切に希望する次第であります、選挙に當りまして一言希望を述べて今夕の辭を致します、尙本日選挙に山内令三郎君と赤山今朝治君に御迷惑であります御留意を願ひ致します、お含意を願ひします、(拍手)

(4)

以上が當選であります、尙更に一票の郡茂行君がございましたが、山田榮治君から四票の大内専君迄が當選であります、(拍手)

豫備行政委員選舉

に於ては、今投票紙を配ります、之は矢張り單記無記名になつて居りますから其お積りで願ひます、矢張り右から入れて頂きます、投票漏れはありませんか、開函致して宜しうございませぬかと、(此間開函)……一寸皆さんに申し上げます、今行政委員の職位を議長の手許で抽籤致しまして決めたから御報告致します。

志村 正三	六票	志村 正三
上野 壽	五票	上野 壽
植前 香	五票	植前 香
鹽谷 信治	五票	鹽谷 信治
龜澤 省朝	五票	龜澤 省朝
平井 久一	五票	平井 久一
大内 専	四票	大内 専
眞藤 樂生	四票	眞藤 樂生
松本 京作	三票	松本 京作

池澤 省朝 岡本久雄 上野 壽 植前 香 鹽谷 信治 志村 正三

眞藤 樂生 大内 專

斯う云ふ順序になります。投票と名刺と一致して居りますから之から採點致します……(此間採點)……採點の結果を御報告致します。

一九票 木下秀良
一七票 大野榮
九票 金山作次郎
五票 黒川重幸
一票 千葉初藏
千葉初藏君の一票は無効であります、黒川君迄が御當選であります、それから法規では五名ですから一名だけ更に選挙しなければなりません、御面倒ですけれども一喝お願ひ致します……(此間開票)……投票名刺共に五十名でもう一名誰か棄権がございますが之で採點致します……(此間採點)……それでは結果を申し上げます。

- 二一票 小澤昇
- 一六票 橋本磯太
- 七票 千本初藏
- 二一票 山本永規
- 一票 大田万吉

(6)

(5)

- 一票 宮武徳次郎
- 一票 白内進三

一名だけでございますから小澤昇君が御當選であります。次は日程第三
民団會計検査委員選挙
であります、之は御承知の通り三名の連記の投票であります、それから欠張り無記名であります今投票用紙を配ります、例に依つて右の方から御投票願ひます……(此間開票)……御投票漏れはありますか、開票致します……(此間開票)……投票数と名刺と各五十一名で合つて居りますから之から採點致します……(此間採點)……結果を申し上げます。

- 四七票 稲田龜治
- 四六票 最上義幸
- 四五票 原田万造
- 一票 手井初藏
- 一票 平井久一
- 一票 宮武徳次郎
- 一票 大田万吉
- 一票 山尾市二
- 一票 森川照太郎

田村 俊次

當選は稲田龜治君、最上義幸君、原田万造君であります、以上で本日の日程は終了しました、就きましては此の席で甚だ失禮でございますが、監督官に對しまして一言御禮申上げたいと思ひます、總領事閣下には御旅行からお歸り早々御疲勞の上を御來臨下さいまして有益なる御訓詞を賜りまして誠に有難うございます、尚又民國々政に就きまして此の多事多端な一年間、領事官各位は種々御指導頂きまして民國も滞り無く今日迄事務を進行して居ると云ふことは、偏に監督官の御指導の宜敷きに依るものと深くお禮申上げます、尚又元の行政委員諸君並に會計検査委員の方々に於いて大變な御熱誠を以て御奉仕下さいまして、悉く民國々政の進行を見て居ると云ふことは、皆以上諸君の御熱誠に依るものと思ひます、本民団を代表しまして厚く御禮申上げます、尚又會長、副會長には理事の不在の間理事事務を代行下さいまして非常に御多忙であつたと御察し申します、特に本席から御禮申上げます、尚又此度新に御當選になりました行政委員諸君並に會計検査委員の方々に於いて、誠に御多忙の際甚だ恐縮なことではありますが、日下非常時の際當民団に於いて種々爲す可き問題があるのであります、何うか十分に、御熱心に事務を御進行下さいませう御願ひ致します、之で本日の民會を終ります、(拍手)
午後九時三十分閉會

(8)

(7)

昭和八年第三十二次居留民會臨時會要録

一、議 員 六十名
一、會 期 一 日 (昭和八年十二月二日)
一、會 場 公會堂
一、議長及會議係

- 議長 上野 壽
- 副議長 山内 三郎
- 書記 村田 秀
- 書記 石川 謙一
- 書記 山下 圭子
- 全 體